

First Underground Railway in Japan.

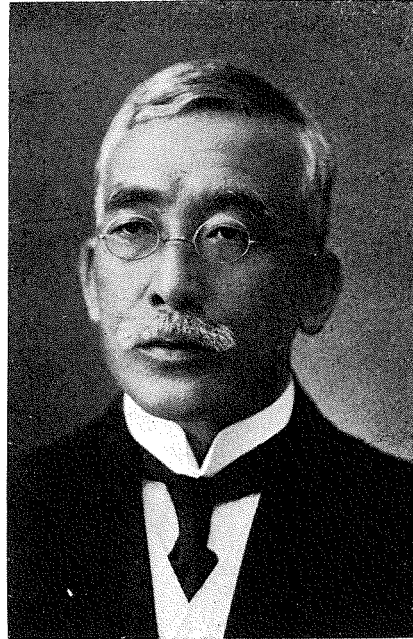
工事中の<sup>上野</sup>雷門間地下鐵道

東京地下鐵道株式會社 技師長 遠 武 勇 熊

**東京市品川に起り** 芝公園を經、新橋に出て、銀座通、萬世橋、上野を過ぎ淺草雷門附近に達する、即ち東京市目抜の交通幹線路を貫く延長九哩の廣軌複線地下鐵道は當社の免許布設計畫線で、其内上野雷門間一哩四分は昨年九月起工しました。

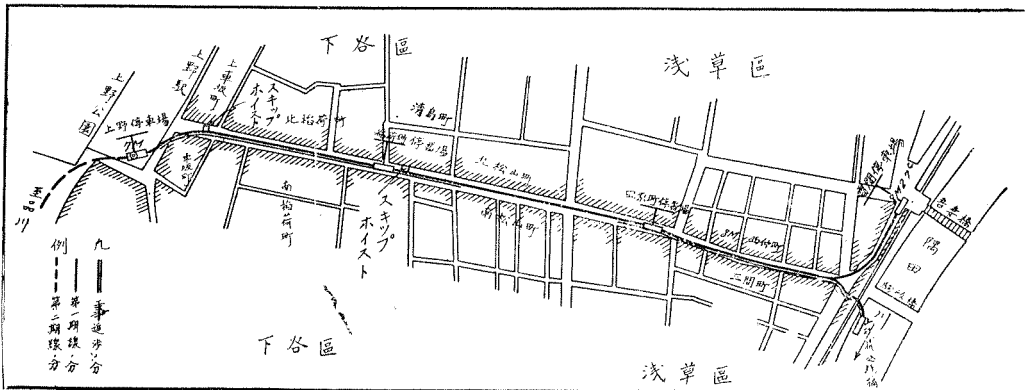
**設計の概要** 型式は道路面直下に淺く布設する所謂路下式で、上部覆工切開式(オープンカット、クロスシステム)に據り開鑿し、鐵骨、鐵筋混凝土造の函型隧道を築造し、停車場は上野、稻荷町、田原町及雷門の四箇所で、サイドホーム式出入口は階段で出入口を歩道に開きます。外に上野停車場から分岐する單線車庫線を有し、地表に車庫の設備を致します。

**工事施行の方法** 隧道構築物の外側線に沿ひ兩側にI形鐵杭を五尺間に打込み、頂部に溝形鐵梁を取付け、路面受I形鐵桁を五尺間隔に据え付け、一面に板張覆工を致します。後覆工の下の土砂を漸次切下け、



遠武勇熊氏  
(1) Mr. Y. Totake, Chief Engineer.

東京地下鐵道會社第一期線工事平面圖



(2) Plan for Constructing First Section of Underground Railway, Tokyo Underground Railway.